

鏡野町合併記念式典開催される

平成17年7月3日(日)、旧鏡野町、奥津町、上齋原村、富村の4町村が合併し誕生した新「鏡野町」の合併記念式典が鏡野中学校講堂で開催され、今後の町政発展を誓いました。式典には、総務省、岡山県、近隣市町長、鏡野町議会議員、町内各種団体代表者ら約230人が出席しました。

最初に、新「鏡野町」の町章の発表があり、山崎町長、西山町議会議長により除幕が行われ、次に山崎町長が「合併した4町村がお互いに尊重し、心と心で結び合い、ともに手を携え協力しながら、魅力あるまちづくりを進めていかなくてはなりません。そして明日を担う子供達が、この鏡野町に生まれ、育ったことを誇りとし、いつまでも鏡野町に愛着を持ち続けられるまちにする

ことが私共に課せられた使命であり、今後は町政の均衡ある発展と一体感の醸成を図りつつ、森といで湯と田園文化の里の構築を目指し、新たな歩みを進めたい。」と決意を述べました。

この日は、合併に尽力された旧4町村の町村長、議会議長に総務大臣表彰、岡山県知事表彰が、元苦田郡西部合併協議会委員に鏡野町長感謝状が授与されました。



【総務大臣表彰】 【岡山県知事表彰】

池上 興一さん 光永 始治さん 松本 壽さん 為本 謙治さん
居森 彰さん 小林 由隆さん 石原 良泰さん 山崎 博嗣さん



【鏡野町長感謝状】

有元 充さん 寺岡 修止さん 小原 唱子さん 駒井 祐平さん
高橋 宏仁さん 細川 武士さん 三浦 一成さん 与木 秀昌さん
吉川 元春さん 渡邊 順予さん 中野 敦忠さん 川成 和男さん
山崎 克己さん 山崎 幸世さん

町章 が決まりました



町章は、今年1月に公募し、全国から667作品の応募がありました。

合併後、町長、議長、住民代表者で構成する鏡野町町章選定委員会で審査した結果左のデザインが町章として決定しました。

この町章は、鏡野町のイニシャル「K」をモチーフに、4つの面で4町村を表し、青は清流や澄んだ空気、青空を、緑は豊かな大地と自然を表しています。

太陽をイメージした赤丸は、人々の活力や歴史、文化、人と自然の交流を表し、躍動感ある元気な町を表現しています。

デザイン作者は、東京都在住 立志哲洋さんです。

この町章は、今後、町旗、封筒、名札などに使われます。